

孤立可能性集落発生の可能性に関する状況調査について

1 調査の趣旨

国主導で行ったH25年度の最終調査から10年程度経過したため、令和6(2024)年7月に「栃木県中山間地等の孤立集落発生の可能性に関する状況調査」を実施した。

2 調査の内容

- ・ 県内の孤立可能性のある集落の把握
- ・ 孤立可能性のある集落における防災対策の状況の把握
(集落内代表者の把握、情報通信手段の整備状況、備蓄の状況、ヘリの駐機スペースの有無等)

3 調査における各種定義

(1) 集落の孤立とは

中山間地域の地区及び集落において、道路交通による外部からのアクセスが、地震、風水害に伴う土砂災害や液状化等による道路構造物の損傷、道路への土砂堆積等の要因により人の移動・物資の流通の点で困難となり、住民生活が困難もしくは不可能となる状態になること。

(2) 集落について

国で行った調査と同様に、農林業センサスによる農業集落「中山間地域」にある集落を基本とした。
※中山間地域(県内984集落)：農林統計上、山間地やその周りの地域、その他地理的条件が悪く、農業をするのに不利な地域

(3) 孤立可能性集落について

集落へのすべてのアクセス道路の一部区間が、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域、山地災害危険地区に隣接している。

(※アクセス道路：外部から集落まで車両でアクセスできる道路)

4 調査結果

孤立可能性集落数は544集落(15市町) (H25:249集落)

孤立可能性集落の市町内訳 (R6.4.1時点)

市町名	集落数
宇都宮市	—
足利市	74
栃木市	44
佐野市	90
鹿沼市	77
日光市	45
小山市	—
真岡市	—
大田原市	24
矢板市	5
那須塩原市	16
さくら市	—
那須烏山市	17
下野市	—
上三川町	—
益子町	13
茂木町	89
市貝町	5
芳賀町	—
壬生町	—
野木町	—
塩谷町	21
高根沢町	—
那須町	18
那珂川町	6
合計	544